

はじめてガイド

ようこそ。十和田市現代美術館へ！
とわだしげんだいびじゅつかん

この「鑑賞シート」には、美術館のことを知ったり、作品をたのしむためのヒントやアクティビティがのっています。はじめに美術館での3つの約束をチェックして、さあ出発！！
かんしょう やくそく

美術館での約束

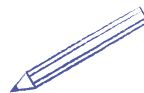
ゆっくり歩く



走ると人や作品に
ぶつかって危ないよ！
美術館では、ゆっくり歩こう。

おしゃべりは
やさしい声で

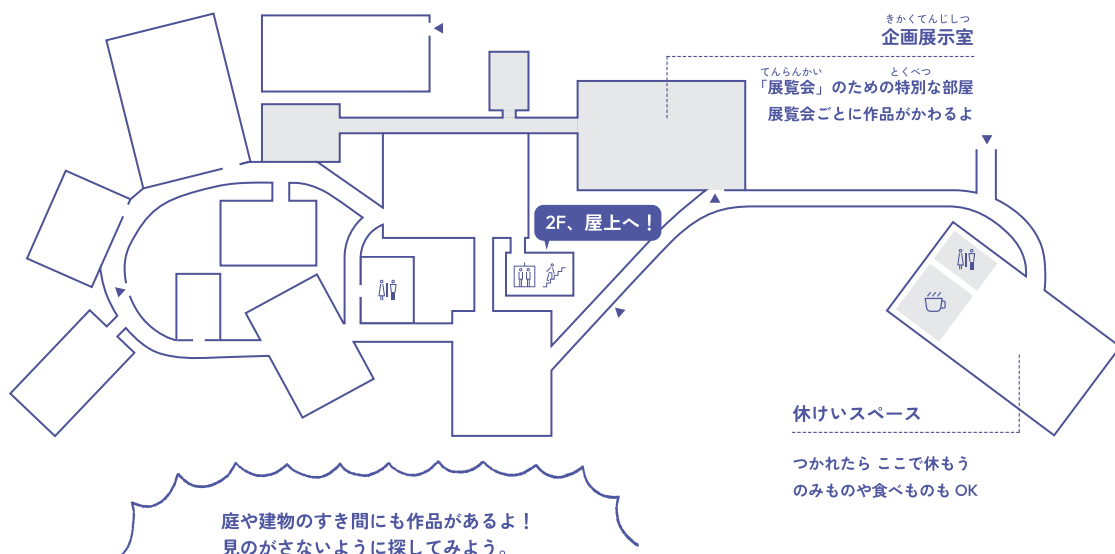
おしゃべり OK！
でも、しずかにみたい人もいるから
小さい声で話してね。

書くときは
えんぴつで

美術館のなかでは
ボールペンやシャープペンシルは
使えないよ。

Step 1 まずは美術館を 探検！
たんけん

この美術館は、いくつもの四角い建物がガラスのろう下でつながっていて、部屋ごとに1つずつ作品があります。それぞれの作品の「お家」にあそびに行くような気持ちで、行ったり来たり、歩いてみてね。
たてももの



ミニガイド

いくつかの作品の部屋には、みなさんと作品の安全を見守る「かんし 看視スタッフ」がいます。美術館の中でこまったことや、わからないことがあったら、いつでも声をかけてください。

なりきり自己紹介

Step 2 作品をひとつ決める

好きな作品、気になる作品、よくわからない作品…なんでも OK !



その作品になりきって じこしょうかい 自己紹介してみよう

3つのことばから始まる はじ 紹介文 しょうかいぶん を考えてみよう

わたしのチャームポイントは、

わたしのあだ名は、

実はわたし、

形や色など、みえていることをヒントに
そうぞう 想像したり、考えたりしてみると、うまく
「なりきれる」かも!?



なりきった作品のことをメモしておこう

作品の名前

つくった人

Step 3 わたしはだれでしょうゲーム

3つのなりきり自己紹介をだれかにつたえて、「わたしはだれでしょう?」とクイズを出してみよう。

ロン・ミュエク 《スタンディング・ウーマン》



そうぞう
想像してみよう

この人は、どんな人なんだろう？じっくりみて、気づいたことをもとに想像してみよう。

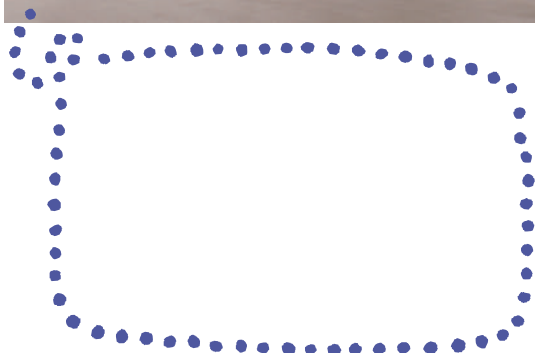


きつと、こんな^{せいかく}性格

きつと、こんな^く暮らし

きつと、こんな気持ち

きつと、〇〇〇（想像したことをなんでも自由に！）



もしも 話しだしたら…？

なんて言うだろう？

想像したことを材料^{ざいりょう}にして考えてみよう。

この女の人の身長は、
約4メートルもあるんだって



ミニガイド

部屋の中には大きな窓があります。作者のロン・ミュエクは、窓からさしこむ自然の光^{しぜん}で作品をみてほしいそうです。天気や時間、季節によって光が変わると、この女の人の表情^{ひょうじょう}もちがってみえます。晴れの日、くもりの日、雨の日、雪の日、朝、昼、夕方、春、夏、秋、冬…どんなふうになるのか、くらべてみてください。

Photo：小山田邦哉

やまぎわ みつひろ

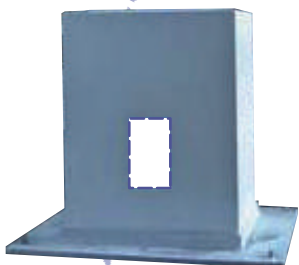
山極満博 《あっちとこっちとそっち》



探してみよう

美術館のいろんなすき間に、ちいさな作品が4つあります。あっち、こっち、そっちと歩きながら探してみてね。ひとつひとつの作品のものがたりを考えると、想像がふくらむかも！

てんじつ
夜だけひらく展示室。
部屋の中にはなにがある
だろう？

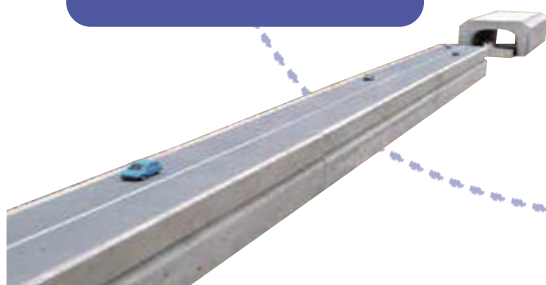


いったい、どこから来たの？

なぜ、こんなことに?!
この生き物の身に、なに
が起こったんだろう？



このトンネルは、どこに
つながっている？



ミニガイド

ちいさな作品ひとつひとつに、《ちいさなおとしもの》《ひとつはふたつ》《ぼくはきみになれない》《なんにもない話》という名前がついています。それぞれ、どの作品の名前なのでしょう？ 作品と名前の組みあわせを自由に想像してみても、おもしろいかもしれません。

アナ・ラウラ・アラエズ 《光の橋》^{はし}



しばらく すごしてみる

目にみえるもの、聞こえてくる音、光…

この作品を味わうためには、いろんな感覚をつかうことがポイント。



部屋の中のいろいろな
場所ですごしてみよう



どんな気持ち？

しばらくこの空間にいて、どんな気持ち？
うきうき、しーん、ざわざわ、のんびり、しゃ
きーん。自分の気持ちにぴったりのことばを
考えて、かいてみよう。



景色を切りとろう

写真は、2021年9月の朝に撮影されたもの。
今日はトンネルのむこうに、どんな景色がみ
えるだろう？ 写真とくらべてみたり、スケッ
チしてみてもいいね。



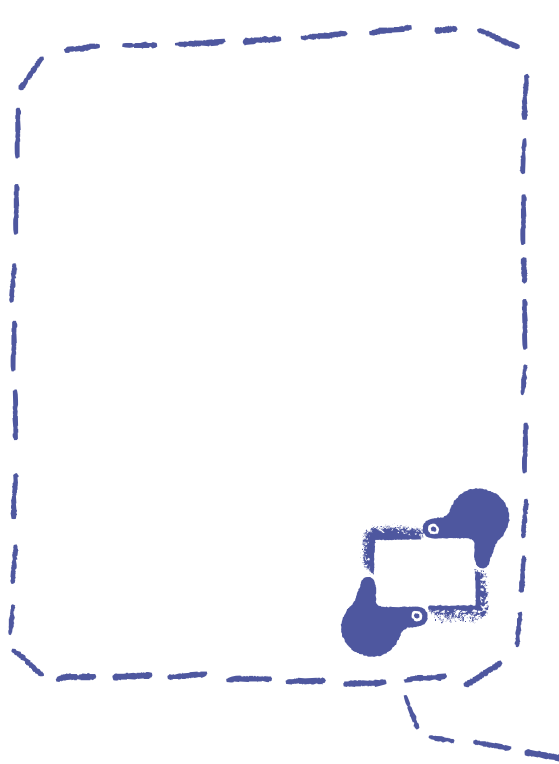
ミニガイド

作者のアナ・ラウラ・アラエズは、「これは、こういうものだ」と決めてしまうのではなく、「変わっていくこと」を大切に
していると言います。この作品でも、いろんな音が聞こえてきたり、時間によって青い光の濃さが変わって見えたり、トン
ネルごしの街が少しちがって感じられたり…いくつかの「変化」をみつけることができます。

ソ・ドホ 《コース・アンド・エフェクト》

かんさつ
観察してみよう

きょだい
巨大なシャンデリアのようなこの作品。近づいてみると、たくさんの人がつながっていることがわかります。
ひょうじょう
ひとつひとつに注目して観察してみよう。どんな表情や体せいをしている？ ことばや絵でかいてね。

いどう
移動しながら みてみよう

自分が立つ場所によって、作品の見え方が変わるよ。
部屋の中を歩きながら、「ここからみるのが一番！」なベストポジションを探してみよう。
しゃがんだり、寝転がったりしながら、視線を変えてみるのもおもしろいかも！

そうぞう
想像してみよう

もしも、自分がこの人たちの中に入るとしたら、
どの位置がいい？ 写真にのしをつけてね。
どうしてそう思ったのか、理由も考えてみよう。



ミニガイド

この作品の名前《コース・アンド・エフェクト》は、日本語で「^{げんいん}原因」と、それによって起こる「^{けっか}結果」とのつながり」という意味です。この作品の中には、どんな「原因と結果」があるのでしょうか？ 探したり、想像したりしてみてください。